



Dist.2620 THE ROTARY CLUB OF SHIZUOKA

イマジン
ロータリー

Weekly Bulletin

IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

静岡ロータリークラブ ●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブuketーカイ TEL.273-5225
●会長/望月 啓行 ●副会長/平尾 清 ●幹事/藤田 博久 ●副幹事/番匠 俊行

2022-2023 3月13日 ☁ 第3655回例会

ゲスト卓話『「酒育て業」としての酒造り』

●ロータリーソング●



ソングリーダー
川辺哲君

●ゲスト紹介●

ジョセリン・ネオ・ワンティンさん



最後の挨拶としてクラブからの援助や異文化交流が出来たことについての謝辞がありました。

初亀醸造株式会社

代表取締役社長 橋本謹嗣さん

●会長挨拶●

会長 望月 啓行君

今日は初亀の橋本社長に来ていただいていることもあり「静岡の地酒とわさびとそしてロータリー月間」という題目で話をしたいと思えます。藤枝市観光情報ホームページを見ると、「なぜ藤枝のお酒は美味しいか?」ということが書いてあります。藤枝は吟醸王国とも言われてい

るのですが、「豊富な水」と「米作りに適した肥沃な土壌」が重要で、そのためによりお酒ができると書かれています。やはり、いろいろな理由がありますが、「水の良さ」というのは大きなポイントになっています。実を言うと静岡は、非常に水がきれいと評価されています。少し古いデータですが、平成22年度には大井川と安倍川が全国で最も水質が良好な河川に選ばれました。これには色々な理由がありますが、複雑な地形、森林が多い、火山の溶岩が多い等でろ過され、きれいな水になっているといわれています。そして、わさびやお茶など静岡は高品質な農作物が多いのですが、これは綺麗な水が要因になっています。静岡人にとって、そして人類にとっても水は命の源、そして水と共に生きていると言えます。「みずのくに静岡」は特に水資源に囲まれていて、「日本酒」「わさび」「お茶」等の食品、他にも健康寿命も上位、工業関連の工場も多くあります。静岡県民にとって、きれいな水は「健康」「一次産業」「経済」等すべての面で恩恵を受けているということになります。さて、ここで世界の状況を見て

みましよう。グラフを見てください。世界では20億人が、安全に管理されていない水を使っていて、さらに1億2000万人は河川等からの未処理の地表水を使用している。また自宅に手洗いがないという人は世界に22億人いるということです。エリアを見るとアフリカ、東アジア、東南アジア、中央アジアで非常に水環境が悪い、そしてその場所に生まれてくる子供達は、自ら生まれる場所を選べません。そのような意味で水環境というのは「世界の不平等」と言われています。恵まれている日本にいとわかにくいですが、世界的に見ると「水環境がととのっているかどうか」で大きな不平等が起こっています。「水環境」が揃っていないと「教育機会や女性の社会進出の損失」「紛争の要因」「感染症」等にもつながってくるということで、やはり日本人として水はあるのが当たり前ではなく、不平等だけど幸運にも恵まれている事を再確認したいところです。さて、3月はロータリーの「水と衛生月間」になります。ここでロータリーの「世界の水環境改善」の活動ビデオを見てみましょう。ロータリーの7つの重点分野のひとつに、「水と衛生」があり、ロータリーもこの問題に対して非常に活発に活動しています。そして、政府や様々な団体、またロータリーも含め多くの活動があり2000年～2020年の間、世界で安全に管理された飲み水を利用できる人が20億人増えました。また、水洗い設備を利用できる人も、5億人増えたと報告されています。このように様々な団体が努力して世界の水環境の改善につなげています。さて、日本に話をも戻しましょう。日本は、本当に水資源は大丈夫？というのをすこし調べてみましょう。「水」というのは世界全体で資源が限られています、そして世界的にみると今人口がどんどん増えています。この状況をみると、全

体的にやはり水が足りなくなる可能性がある、今の分は確保しにくくなると言えます。また、「水ストレス」という表現があり、水資源の枯渇化のストレス度合いを示すグラフが示されているのですが、日本は水の危険ゾーンであり、水が危機状態であると示されています。こんなに日本は水があるのに、どうして「危機状態」なのか？という事ですが、これには「バーチャル・ウォーター」という考え方があります。これは、輸入した農作物は、「ほかの国の水」を使って作られている、もしくは輸入した工業品も「ほかの国で水」を使って作られている。そしてもしその海外で使われた水を全部日本国内で賄ったとすると、どれぐらいの水の量が足りないかを計算するものです。皆さんよくご存じだと思いますが、日本の食品自給率はカロリーベースで40%、非常に低いです。もし日本が戦争にでも巻きこまれて食品輸入ができなくなると、もちろん農作物も足りませんが、農作物をつくる水も足りなくなります。このように見ると日本は水が大丈夫、とは言い切れなくなります。そしてバーチャル・ウォーターの計算値で見ると、日本は世界で第二位の輸入国になります。そしてこの表で輸出国がこの右側に並べてあります。これを見ると、輸出国はいわゆる先進国ではない国が多くなっています。このバランスを崩してしまうと、日本は水が足りなくなってしまうといわれています。以上の事をみていくと、「日本の水は安泰」「他の国の水環境を改善に行くのはその国の人のため」という考えがあるかもしれませんが、そうではなくなってきました。他国そして世界の水環境を改善する事は、本当は日本の将来の水環境を守るためでもある、ということがわかってきます。「水は命の源」是非この機会に水への意識を高めていきたいと思います。以上で会長挨拶とさせて

●月●●日 植松昌美さん・和子さん

●ス マ イ ル●

満席テーブル・・・伴野さん、寺戸さん、川辺さん、谷本さん、牧田さんの各テーブル

佐々木達也君

3月いっぱい静岡総合営業所長を退任となりました。その後は一社員として今しばらく静岡にいらさせていただきます。静岡RCへの参加も6月いっぱいまでは大丈夫そうです。望月会長、その際はバナーを頂けますようよろしくお願いします。

石川雅章君

当社で取り組む地域貢献事業が今年で15年を迎えました。特に最近では24時間365日使用できる屋外用ボックスによるAEDの普及と心肺蘇生法の人材育成を企業に提案しております。チラシを入れさせていただきましたので、ご興味ある方はお声掛けください。よろしくお願いします。

山口良昌君

誕生日のお祝いありがとうございます。●●歳になりました。

平松岳人君

誕生日のお祝いありがとうございました。●●代最後の誕生日でした。精進します。

牧田晃子君

誕生日のお祝いありがとうございます。●●歳になりました。1年健康で過ごしたいと思います。

磯部義明君

結婚記念日に素敵なお花が届きました。妻が大変喜んでおります。ありがとうございました。●●年間連れ添ってくれています。ありがたいことです。

●出 席 報 告●

例会日	全会員数 (出席計算人数)	出 席 会 員 数	欠 席 会 員 数	暫 定 出席率
3/13	109(108)	63名 (現地62名 Zoom1名)	46名	58.33%

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！

なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い場合は全会員出席扱いとします。

●ゲ ス ト 卓 話●

「酒育て業」としての酒造り

初亀醸造株式会社 代表取締役社長

橋本謹嗣さん



お酒の造り方を事前に配布されたマンガを元に説明があり、水・米・酵母に人の技術と情熱がないと美味しいお酒は生

まれない。静岡では新鮮で豊富な海産物や農作物などの素材を生かした美味しい料理が多く、そんな料理を活かし、料理に生かされる酒であることを第一に考え、感謝の心と丁寧な手仕事で酒を醸します。「静岡のヒト・食文化との調和」をコンセプトに掲げ、爽やかで品のある香りと控えめな有機酸と程よいお米の旨味が軽やかに口の中で広がり、四季折々のお料理を引き立てるお酒を目指しています。と話がありました。